

こだま新聞

第182号

平成22年12月

歯ブラシと薬

病氣治療のために様々な薬を服用されている方が多いと思います。

ワーファリン（血液をさらさらにする薬）の服用説明書の「日常生活での注意」に次のような事が書かれてあります。【歯ブラシは軟らかめのものを使って、あまり強く磨き過ぎないように注意してください。】

おそらく、歯肉からの出血を防ぐためだと思われます。

ワーファリンだけでなく高血圧治療薬やテンカン治療薬なども歯肉が腫れて歯肉炎になりやすいことが知られています。薬だけでなく白血病、血友病、妊娠性歯肉炎なども歯肉炎が生じやすくなります。

これらの薬による副作用や、疾患が歯肉炎を増悪させる

と歯ブラシに出血が付着しやすなり、つい歯ブラシがおっくうになりやすいようです。

歯肉炎は歯と歯肉間の細菌が長い時間付着していることで生じます。歯ブラシをすることで、この細菌を除去できれば歯肉炎の炎症を改善させたり軽くさせることができます。

強く歯ブラシすると歯肉を傷つけますのでお勧めできませんが、出血があっても毎日軽く歯ブラシすることでほとんどの場合改善します。軽く歯ブラシしてもなかなか出血が止まらないようであれば一度歯科医院にいられて相談してみてください。

歯ブラシに出血が付く程度であれば改善してきます。

CMリベンジ達成

八郎潟町は作品を出品していましたが一昨



年、昨年と賞から遠ざかっていました。今年は安田監督、小野助監督という両女性布陣でチャレンジしました。先月23日に秋田市の県立児童会館を会場にCM大賞審査会が行われ、20点満点で18点という高得点（最高点で美郷町、羽後町、八郎潟町が並びました）を得てAAB賞（準優勝）に輝きました。平成23年は年間

100回CM放送されます。ちなみに最優秀賞は美郷町で羽後町は秋田銀行賞（準優秀賞）でした。美郷町は町の湧き水の地名を鼻歌で紹介するもので、女子高校生の歌が耳に残る良いCMでした。羽後町は箱ぞりに乗った美人の花嫁が審査員の心をつかんだようです。近所では、だまこマンの五城目町（敢闘賞）、大潟村、潟上市（敢闘賞）、三種町男鹿市が参加していました。

今月の行事

12月

- 2日 盆踊り企画委員会
日本語教室
- 3日 2歳児歯科健診
国保運営委員会
- 5日 チャリティフエス
男鹿南秋歯会
- 13日 CM大賞発表会
- 19日 浦城理事會
- 20日 二十日会
- 年末年始は12月31日から1月4日まで休診します